

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	現状において、指摘して頂いたように、重度化や終末期を迎えた際の明確なマニュアルがなく、その都度職員間で話し合い手順・方法を考えている状況。	どの職員が対応しても不手際なく、またそれを見ているご家族にも不安を抱かせることのないよう、分かりやすいマニュアルを作成する。 また、看取りをする際の再度の説明や、契約書・重要事項説明書とは別の同意書を作	経験豊富なベテラン職員の意見を元にし、他の職員からも意見を出してもらい、また、多施設でのケースも参考にしながら、源氏庵で可能な範囲のマニュアルを作成する。	3ヶ月
2	1	理念を誰でも目に付く場所に掲げ、常に職員間でも意識することを図っているが、その理念自体が大まかなものであるため、職員によっては深く理解するに至らない。	大まかな理念を、細分化し、日常業務の中で意識できるようなものとする。 さらに、各職員が日々目標・目的を持って仕事ができるような環境づくりを図る。	ホーム内の会議の中で、週間や月間といった、期間を設けた目標設定をし、一つずつ達成していくことでモチベーションを保てるようにする。	1ヶ月
3	4	運営推進会議が定期的開催できていない状況で、メンバーも利用者家族と地域住民といった、ある程度固定されたメンバーになってきている。	多くの方に参加をしていただき、施設の現状を知ってもらい、特に、地域とは今後の活動の中で相互に協力していけるような関係づくりを図りたい。	今までに直接かかわったことのない方々や、グループホームに興味がある方等々、色々な視点から意見をいただけるよう各方面への声掛けを行いたい。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。